

## 第 28 回リスニング英語検定試験実施結果

(基準日：令和 4 年 10 月 14 日)

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

はじめに

令和4年度 第28回リスニング英語検定試験の実施に際して、関係各方面の皆様方の多大なるご尽力に対して心底より感謝を申し上げます。

また、未だ終息への道のりが不確かな新型コロナウイルスの影響により、日程調整を始めとする多様な業務など、一方ならぬ諸事情に鑑み、重ねて感謝を致します。

こうした状況下にあっても、1万7千余人の申込・受検を頂戴し、検定を実施できたことは、次代の我が国の産業界を担うことのできる、工業科などを有する高等学校等で学ぶ生徒の自主的な成長に寄り添う貴重な教育活動となり、誠に有為であったと考えております。

一概に論ずることはできませんが、英語教育に携わる方の中には、「聞き取り」の重要性を口にされる方が少なくありません。と同時に、「発音の練習がリスニング上達の第一歩」だと話される方も多く見えます。

例えば英文を目視して理解できたとしても、その英文を音だけで認識した場合、瞬間に音を意味に変換して理解することは、自らが「英語の音」に親しんでいなければ、つまり発音ができなければ極めて困難であるということです。

今後も高校生のキャリア教育推進において、「リスニング（意識して耳を傾ける）英語教育」は、益々、重要な位置づけとなることでしょう

以下、第28回リスニング英語検定試験の結果をまとめましたので、ここに報告いたします。

リスニング英語検定委員会

## 第28回リスニング英語検定試験実施要項

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 目 的 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 内 容 と 程 度 英会話におけるリスニング能力を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。  
Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題（10問）  
Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題（10問）  
Part 3 英文や会話文を聴いて、質問に答える問題（20問）
4. 基 準 日 令和4年10月14日（金）  
試 験 期 間 令和4年10月14日（金）～10月22日（土）  
※ 試験実施日を試験期間以外に定める時は、別紙の「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処置をしてください。  
※ 原則として、**試験実施日を基準日より早める時は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定してください。**
5. 実 施 会 場 受検を希望する学校
6. 受 検 資 格 在校生、及び会場校責任者が認めた者
7. 合 格 基 準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。
8. 検 定 料 900円（税込）
9. 検定実施手順 ※WEB上での「申込」・「報告」の詳細につきましては[「WEB入力手順」](#)をご確認ください。
- ①受 検 申 込 受検者を確定させ、**5月6日（金）から7月1日（金）**の間に、WEB上から申し込みをする。

※「願書・受検票」用紙を用意してありますので、必要な方は[ダウンロード](#)してご利用ください。

- ②検定料の納入 **7月8日（金）**までに以下の2つの方法のいずれかで送金をする。

◎ **4月1日付けで学校長宛に送付した**、第28回リスニング英語検定試験用の「払込取扱票（払込料金加入者負担<sup>\*1</sup>）」（赤色）を用いての送金（この場合に関し、送金手数料を全工協会が負担する）

※「払込取扱票（払込料金加入者負担）」（赤色）は、**再発行することはできません。**

\*1 ゆうちょ銀行のサービス料金の新設・改定に伴い、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合は、加算料金や手数料がかかります。**この加算料金や手数料につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

◎以下の郵便口座または銀行口座へ学校側が送金手数料を負担した上での送金  
(お送りした払込取扱票の紛失や追加して送金したい時はこちら)

口座名義(各口座共通): 公益社団法人全国工業高等学校長協会

郵便口座: 00160-4-96148 / 銀行口座: リソナ銀行 九段支店(普) 134674

※郵便局に備え付けの青色の払込取扱票(払込料金払込者負担)を用いる際は  
通信欄に必ず検定名・学校番号を明記しておいてください。

※「ネットバンキング」や「ゆうちょダイレクトサービス」等を使用してのお支払  
の際は、「学校名+検定名」(例: チョダコギョウコウコ リスニング)をご入力くださ  
いますようお願いいたします。

※納入いただいた検定料は、いかなる理由があっても返金できません。金額を  
誤って送金しないようご注意ください。

※金融機関発行の振込明細書をもって領収書に代えさせていただきます。

※検定料に係る見積書、請求書は発行しておりません。必要な場合は本実施要  
項をもって各帳票の代わりとしてください。

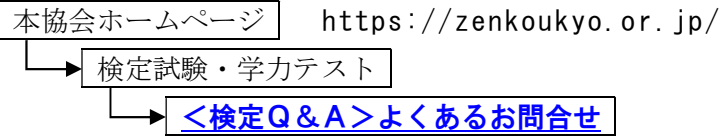
- |         |  |
|---------|--|
| ③検定の実施  | 試験問題が <b>実施日の1週間前を目途に送られてくる</b> ので、試験問題に同封の「リスニング英語検定試験実施細則」により厳正に実施する。  |
| ④採点     | 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。   |
| ⑤合否決定   | 学校ごとに定める委員会で審査し、当該学校長が決定する。決定後、その結果は発表しても良い。<br>但し、検定試験問題の漏洩予防のため試験実施後1ヶ月は問題用紙・解答用紙を受検者に返却してはならない。   |
| ⑥試験結果報告 | <b>11月4日(金)</b> までに結果を集計し、WEB上から報告をする。<br>※合格者がいなかった場合は、受検者数のみ入力してご報告ください。<br>※合格者の名簿は、各学校で印刷し保管しておいてください。   |
| ⑦合格証書   | 合格者には12月初旬頃合格証書を交付する(合格証書の氏名・生年月日は <b>学校で記入する。合格証書印刷例</b> )。なお、認定日は試験結果報告期限日の <b>11月4日(金)</b> とする。<br>※合格証書は、到着後、直ちに部数の確認をしてください(不備・不足の場合は必ず <b>1ヶ月以内</b> にご連絡ください)。<br>※合格証書は速やかに記入・作成し、 <b>必ず年度内に合格者に交付してください</b> (年度を越えて、合格証書の氏名や生年月日に誤りがあることが判明しても、再交付はできません)。 |

10. その他
- ◇ [教室掲示用の文書\(A4判\)](#)を同封してありますのでご利用ください。
  - ◇ 申し込みは、学科ごとではなく学校で一括してお申し込みください。
  - ◇ 問題用紙・問題CDは、到着後直ちに部数をご確認いただき、鍵のかかる金庫等で、漏洩等が無いよう試験開始直前まで厳重に管理してください。
  - ◇ 問題CDについては、別紙「リスニング英語検定問題用CDの申込について」をよくご確認ください。
  - ◇ 検定試験実施後は問題・答案を速やかに回収し、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。
  - ◇ [実施結果](#)は全工協会WEBページに掲載いたします。

◇ スクリプトは実施結果に掲載いたします。

◇ 合格者は、「ジュニアマイスター顕彰制度」において合格級に応じた対象得点  
を取得することができます。なお、本検定は複数回の受検を認めていますが、  
ジュニアマイスターの得点は取得した最上位級のみとなります。

11. お 問 合 せ      本協会WEBサイトの「<検定Q&A>よくあるお問合せ」をご確認ください。



※ 「<検定Q&A>よくあるお問合せ」を見ても解決できない場合は、お手数で  
すが、本協会ホームページ上部の「[お問い合わせフォーム](#)」からお問い合わせ  
ください。

リスニング英語検定試験担当：水 野 静 佳

T E L   03-3261-1500      F A X   03-3261-2635

E -mail   mizuno@zenkoukyo.or.jp

## リスニング英語検定問題用CDの申込について（依頼）

このたび、リスニング英語検定実施に向けて準備を進めております。

ご承知のように、この検定は音声出力による出題ですので、受検者に良く聞こえるような機器（全校向け放送設備または教室単位CDプレーヤー等）を準備してください。

また、検定に使用する機器により必要とする検定用CDの枚数が異なってまいります。

つきましては、検定実施に際して使用される機器を考慮し、必要とする検定用CDの枚数（使用する機器毎に1枚の割合で算出願います）を、WEB上の受検申込用ページの所定欄に入力し、ご報告ください。

※ 問題CDは試験問題と一緒に送りいたします。

※ 届きましたら、直ちに正しく聴けるか（音飛び等ないか）どうかを確認してください。

※ もし、正しく再生されないようでしたら本協会の担当者までご連絡ください。

※ 確認後は、試験実施まで厳重に保管してください。

お問い合わせ

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

東京都千代田区飯田橋2-8-1

TEL 03-3261-1500

FAX 03-3261-2635

リスニング英語検定試験担当：水野 静佳

## 第28回リスニング英語検定試験の実施日の変更を 希望する場合の処置について

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

令和4年度第28回リスニング英語検定試験の実施にあたり、基準日より9日間の試験期間内に実施日を指定できず試験期間外への変更を希望される学校は、別紙の「実施日変更届」のご提出をお願いいたします。

申すまでもなく、検定試験は厳正に施行して初めて価値があるものです。実施日を違えて実施した結果、万一問題の漏洩等が生じますと、検定試験の根幹に係わる事態ともなりかねません。今まで以上に厳重な試験管理をお願いいたします。

学校行事等の関係で異なる日時に検定試験の実施を希望される場合は、下記に従い手続きをお願いいたします。

### 記

1. 基準日及び試験期間内（10月14日～10月22日）に実施する場合。

※ WEB入力手順に従い、WEBページ上から報告してください。

2. 申し込みの際に入力した実施日に変更があった場合。

※ 受検申込の期限日までは、WEB入力手順に従い処置をしてください。

※ 受検申込の期限日後は、WEB上から変更できませんので、検定担当者までご連絡ください。

3. 基準日より1日でも早く実施する場合、及び9日間の試験期間より遅れて実施する場合。

※ 当該校の校長先生より別紙書式による「実施日変更届」を提出してください（捺印の必要があるため郵送してください）。

※ 原則として、**基準日より1日でも早く実施する場合は、試験問題作成・送付の関係上、試験実施日を基準日の3日前迄に設定するようにしてください。**

また、試験日を試験期間より遅れて実施する場合は、結果報告の締め切りに必ず間に合うように試験を実施するようにしてください。

● 近隣の学校が大幅に遅れて検定試験を実施する場合も考えられますので、試験問題等については、実施日以降1ヶ月間は学校に保管するよう徹底してください。

## 第28回リスニング英語検定試験実施日変更届

令和4年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 理事長 殿

学校番号 \_\_\_\_\_

学 校 名 \_\_\_\_\_ 高等学校

校 長 名 \_\_\_\_\_ 公印

このことについて、下記のように実施日を変更したいのでお届けいたします。  
なお、問題の漏洩予防等については十分に留意いたします。

### 記

#### 1. 実施日について

基準日 10月14日（金）から \_\_\_\_月\_\_\_\_日（\_\_\_\_）に変更する。

#### 2. 変更理由（簡潔に）

#### 3. 実施日の変更が自校生徒及び近隣校の生徒におよぼす影響の予想について



リスニング英語検定試験対応  
「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」について（お知らせ）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。本協会の事業につきましては、日頃より深いご理解と温かいご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、リスニング英語検定試験対応「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」についてご案内を申し上げます。生産現場でよく使われる基本用語・フレーズや、海外生活に必要な表現なども掲載し、実践的に工業英語を学べるよう工夫がなされています。また、付属CDには、全ページの英語が異なる速さで収録されており、第13章は実際の検定試験Part3と同形式です。なお、本協会からの直接購入特典として、本協会主催リスニング英語検定試験問題過去5年分の音声をお聴きいただけます。検定試験対策に是非ご活用ください。

リスニング英語検定試験は、この「工業英語BASIC BOOK（改訂版）」を参考にして出題されますので、ご採用くださいますようご検討の程、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 図書名等      工業英語 BASIC BOOK（改訂版）

販 売 元	公益社団法人 全国工業高等学校長協会	
販 売 価 格	会員校価格：1, 120円（税込）（※）	
形 態	A5サイズ冊子＋CD1枚	
C D 収 録 内 容	第1章～13章全文を5タイプで収録。あらゆる学習進度に対応。	
	フォルダー名	収録内容
	1_natural and slower	自然な速さの英語→遅めの英語→日本語の順
	2_natural	自然な速さの英語→日本語の順
	3_slower	遅めの英語→日本語の順
	4_all English	自然な速さの英語のみ
	5_challenge	第13章をリスニング英語検定試験Part3の形式で収録
C D 形 式	データCD（MP3形式） MP3対応CDプレイヤー及びパソコン、タブレット等で再生	
注 文 方 法	学校から本協会へ添付専用注文書をFAX（会員校価格で販売、返品不可） ※書店等を通じて注文する場合は、コロナ社が販売（通常価格1,800円＋税）	

以上

# 工業英語BASIC BOOK（改訂版）

## 【会員校専用注文書】

公益社団法人 全国工業高等学校長協会 宛

月 日

学 校 番 号		学 校 名	
所 在 地	〒		
電 話 番 号		担 当 者 所属・氏名	

下記のとおり注文します

希望があれば○をつける

☐

納品書希望

書 名	定価（税込）	注 文 数	合 計
工業英語 BASIC BOOK（改訂版） CD（MP3 形式）付	会員校価格 1,120 円	冊	円

\* 書店に注文する場合は通常価格（1,800 円税抜）です。

### 《 注意 》

- ※ ご注文はFAXにてお願いいたします。
- ※ 返本は受け付けておりませんので、冊数に間違いが無いことを確認のうえご注文下さい。
- ※ この注文書にて学校から直接全工協会に問題集をお申し込みの場合、問題集送料は協会が負担いたします。
- ※ 代金の支払いは、協会から送付する赤色払込取扱票（払込料金加入者負担<sup>\*1</sup>）をお使い下さい。なお、銀行その他の方法による代金振込の手数料は注文者負担とさせていただきます。  
「振替払込請求書兼受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。

\* 1 ゆうちょ銀行のサービス料金の新設・改定に伴い、赤色の郵便振替用紙を用いても、**現金でお支払いの場合は、加算料金や手数料がかかります。**この加算料金や手数料につきましては、**本協会ではご負担いたしかねます。**お支払いの際は、十分にご注意のほどお願いいたします。

なお、本件に係る詳細につきましては、ゆうちょ銀行に直接お問い合わせください。

※ 1 回のご注文30冊につき1冊の献本となります。

※ 最新情報は本協会WEBページで随時更新しております。訂正がある場合は正誤表も掲載しておりますのでご確認ください。

**FAX番号：03-3261-2635**

## 令和4年度 第28回リスニング英語検定試験

1. 主 催 公益社団法人 全国工業高等学校長協会

2. 実 施 日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日（\_\_\_\_\_曜日）

3. 会 場 本 校

（日付・会場は各学校でご記入ください）

4. 検 定 内 容 英会話における リスニング能力 を試験するもので、次の3タイプの問題で構成している。

Part 1 英文の内容に合う絵を選ぶ問題（10問）

Part 2 絵の内容に合う英文を選ぶ問題（10問）

Part 3 英文や会話文を聞いて、質問に答える問題（20問）

※試験時間は約30分です。

5. 検 定 料 900円（税込）

6. 合 格 基 準 全て同一の問題で実施して、70点以上得点した者を合格者とし、得点により、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。

7. 合 格 証 書 合格者には合格証書を授与する。

8. 受検手続き 担当の先生に申込方法を確認し、指示に従う。

月

日までに

先生に申し込む。

主催者申込期限 7月1日

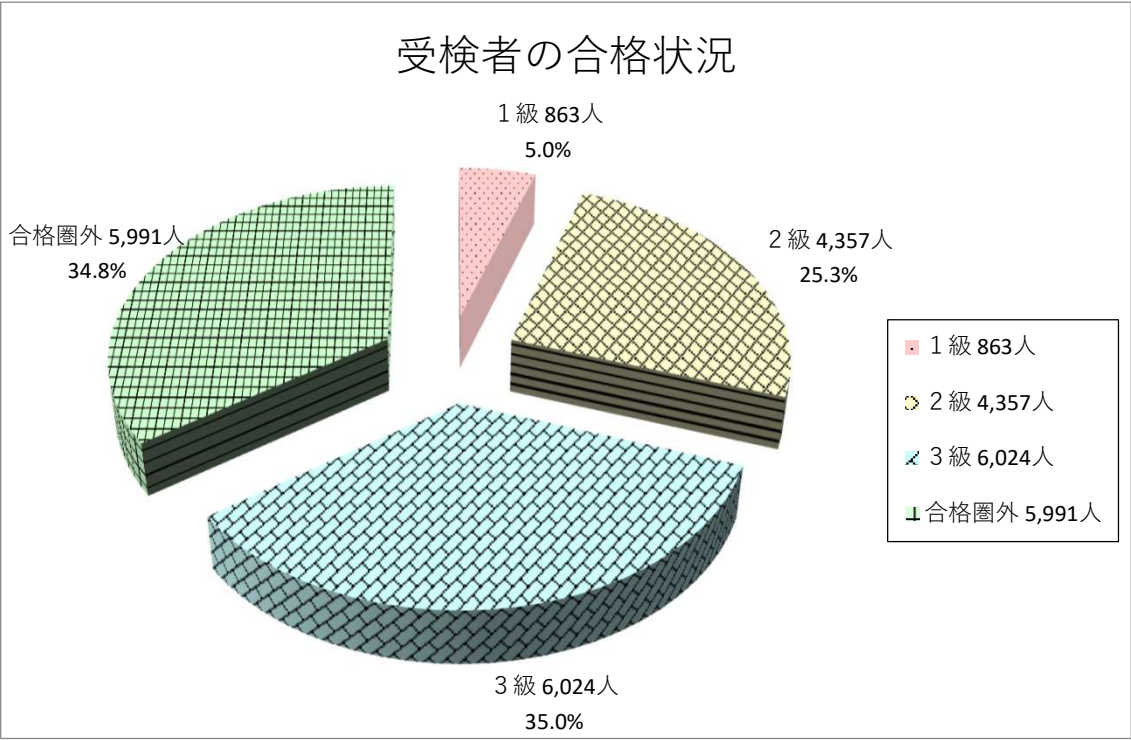
教室掲示用

# 第28回リスニング英語検定試験成績表

1. 実績データ  
実施基準日 令和4年10月14日  
申込者数 17,754名  
受検者数 17,235名

2. 合格ラインと合格率

級	合格ライン	合格者数	合格率
1級	90点	863名	5.0%
2級	80点	4,357名	25.3%
3級	70点	6,024名	35.0%
合計		11,244名	65.2%



## 年度別リスニング英語検定試験実績

回数	実施日	校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
施行	H06.06.07	98		22,524	1,159	2,368	9,992	13,519	60.0%
第01回	H07.05.20	96	10,846	10,673	18	87	2,138	2,243	21.0%
第02回	H08.05.18	92	8,782	8,641	181	709	4,355	5,245	60.7%
第03回	H09.10.04	107	9,498	9,082	468	1,237	5,173	6,878	75.7%
第04回	H10.10.03	97	8,920	8,550	244	892	5,277	6,413	75.0%
第05回	H11.10.02	100	8,955	8,552	18	111	2,537	2,666	31.2%
第06回	H12.10.07	91	7,847	7,435	155	789	4,182	5,126	68.9%
第07回	H13.10.06	86	7,889	7,457	32	281	3,709	4,022	53.9%
第08回	H14.10.05	88	7,507	7,213	51	298	2,921	3,270	45.3%
第09回	H15.10.04	90	7,799	7,599	10	50	2,347	2,407	31.7%
第10回	H16.10.02	83	6,909	6,587	466	2,127	2,254	4,847	73.6%
第11回	H17.09.30	79	7,724	7,449	77	824	2,267	3,168	42.5%
第12回	H18.10.06	89	8,649	8,396	282	1,275	2,408	3,965	47.2%
第13回	H19.10.05	103	10,677	10,379	355	2,075	3,280	5,710	55.0%
第14回	H20.10.10	102	11,319	11,032	66	570	2,350	2,986	27.1%
第15回	H21.10.09	114	12,459	12,070	489	2,812	4,804	8,105	67.1%
第16回	H22.10.08	127	13,857	13,562	164	1,376	3,835	5,375	39.6%
第17回	H23.10.14	129	15,271	14,935	602	3,616	5,371	9,589	64.2%
第18回	H24.10.12	152	19,205	18,904	4,945	6,747	4,042	15,734	83.2%
第19回	H25.10.11	171	22,774	21,228	238	1,986	6,053	8,277	39.0%
第20回	H26.10.10	176	24,905	24,526	1,156	5,578	7,950	14,684	59.9%
第21回	H27.10.09	185	25,688	25,252	126	1,244	5,221	6,591	26.1%
第22回	H28.10.14	182	24,415	23,958	657	4,677	8,605	13,939	58.2%
第23回	H29.10.13	198	23,856	23,486	1,240	6,930	8,065	16,235	69.1%
第24回	H30.10.12	190	22,416	22,047	221	1,640	4,588	6,449	29.3%
第25回	R01.10.11	178	20,801	20,408	1,463	4,734	5,552	11,749	57.6%
第26回	R02.10.09	177	19,778	19,390	384	2,017	4,960	7,361	38.0%
第27回	R03.10.08	176	19,056	18,486	1,485	4,921	5,740	12,146	65.7%

## 第28回リスニング英語検定試験成績表

都道府県	学校数	申込者数	受検者数	合格者数 1級	合格者数 2級	合格者数 3級	合格者数 合計	合格率
北海道	6	647	622	53	215	209	477	76.7%
青森	6	367	365	29	115	134	278	76.2%
岩手	7	399	395	9	84	136	229	58.0%
宮城	1	18	18	0	3	8	11	61.1%
秋田	6	647	640	14	93	208	315	49.2%
山形	4	166	158	5	23	55	83	52.5%
福島	8	951	920	65	254	341	660	71.7%
茨城	8	1,032	1,012	64	271	320	655	64.7%
栃木	2	146	139	5	49	40	94	67.6%
群馬	1	239	237	40	100	68	208	87.8%
埼玉	4	65	65	9	19	17	45	69.2%
千葉	—	—	—	—	—	—	—	—
東京	5	306	291	15	76	99	190	65.3%
神奈川	—	—	—	—	—	—	—	—
山梨	1	47	41	4	12	19	35	85.4%
新潟	1	17	17	0	1	6	7	41.2%
長野	1	47	46	7	25	10	42	91.3%
富山	1	267	259	23	89	96	208	80.3%
石川	1	92	92	1	22	37	60	65.2%
福井	1	135	131	2	15	43	60	45.8%
静岡	2	112	108	7	27	48	82	75.9%
愛知	20	1,839	1,799	163	564	635	1,362	75.7%
岐阜	4	217	212	8	56	70	134	63.2%
三重	2	177	170	5	47	77	129	75.9%
滋賀	2	59	57	6	17	20	43	75.4%
京都	3	142	139	14	51	44	109	78.4%
大阪	6	57	54	3	12	21	36	66.7%
兵庫	7	716	692	32	208	261	501	72.4%
奈良	1	4	4	0	1	1	2	50.0%
和歌山	—	—	—	—	—	—	—	—
鳥取	3	183	179	7	41	66	114	63.7%
島根	2	50	28	3	11	14	28	100.0%
岡山	6	929	908	39	222	349	610	67.2%
広島	6	1,346	1,315	25	188	416	629	47.8%
山口	4	338	331	15	114	109	238	71.9%
徳島	1	5	5	1	3	1	5	100.0%
香川	1	60	60	1	9	20	30	50.0%
愛媛	3	90	90	9	33	38	80	88.9%
高知	1	33	33	4	8	17	29	87.9%
福岡	6	1,707	1,656	48	334	586	968	58.5%
佐賀	1	150	139	1	16	36	53	38.1%
長崎	6	1,077	1,035	50	331	384	765	73.9%
熊本	8	1,555	1,493	37	286	496	819	54.9%
大分	2	47	47	0	4	14	18	38.3%
宮崎	2	160	159	4	37	80	121	76.1%
鹿児島	9	1,113	1,074	36	271	375	682	63.5%
沖縄	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	172	17,754	17,235	863	4,357	6,024	11,244	65.2%

おわりに

第28回リスニング英語検定試験は、参加校数172校、受検者数17,235名となりました。本委員会では合格率を1級5%、2級20%、3級35%、合計60%を目途に問題を作成しており、合格基準は1級90点、2級80点、3級70点としています。

下表1に今回の概況を示します。

表1 第28回リスニング英語検定の合格者数と合格率

検定級種と度数	1級	2級	3級	全級
合格者数 [人]	863	4357	6024	11244
合格率 [%]	5.0	25.3	35.0	65.2

結果、前回につづき、本委員会が目途とした合格率の値を満たすことができました。

手元にある資料を基に考察を行います。対象が全数ではなく、サンプル抽出した解答例であることから、全受検者の傾向を如実に表すものではないことをご了承いただき、参考データとしてご覧ください。

パート毎の正答率を右表に示します。

パート [P]	P1	P2	P3
正答率 [%]	66	67	78

[以下パートをPと記します]

特段、P3での正答率が高値を示しており、先生方のご指導による成果であると考えます。それでは、比較的正答率の低かった問題について考察します。

P1、問10の正答率7%と際だって低値となりました。これまでP1では出題していなかった否定文による問題で、「この数字は3の倍数ではありません」という内容でした。Notが聞き取れない、倍数という単語のmultipleが聞き取れないと解けない問題でした。

P3、問3・14の正答率が低い傾向にありました。

問3については正答率7%となりました。「フミヤが、帰宅に要する時間は登校に要する時間よりどれだけ多くの時間がかかっていますか」という内容でしたが、問題の意味を理解し、なおかつ、本文中にある登校・帰宅に要する時間を完全に聞き取り、算出しないと正解が導けない難問となりました。

問14については、正答率が21%となりました。「フミヤがミドリ大学を第一希望に選んだ理由ではないものはどれか。」という内容でした。P1の問10と同様に否定文による出題であり、本文中で聞き取れた内容から思考した要素をもって解答しなければなりません。P3については、こうした単語での聞き取りだけでは解けない出題を設定しています。

正答率が低い問題については、前述したように単語の聞き取りだけではなく、内容を理解していなければ誤答してしまう出題となっていました。当委員会では、こうした問題に正解することができた受検生が晴れて1級に合格できる内容となるよう、思考力の育成にも着眼して作問を行っています。

ぜひ、本検定を通して、英語を聞き取り、内容を理解する力を磨いていただきたいと思います。とております。

最後となりましたが、令和4年度 第28回リスニング英語検定試験が、皆様の御支援により終了しましたことに御礼を申しあげるとともに、本検定が工業科で学ぶ生徒たちにとって、一層、有意義な学びの機会となりますよう精進してまいりますことから、今後とも、積極的にご活用くださいますようお願い致します。

リスニング英語検定委員会

## 第28回リスニング英語検定試験

実施細則・試験問題・スクリプト・解答

## 第28回リスニング英語検定試験実施細則

1. 主 催 公益社団法人全国工業高等学校長協会
2. 趣 旨 国際社会に貢献できる人材の育成を目指し、基礎的・基本的な工業技術英語の表現や会話のリスニング能力を向上させることを目的とする。
3. 基 準 日 令和4年10月14日（金） 試験時間約30分  
試 験 期 間 令和4年10月14日（金）～10月22日（土）  
試験実施日を基準日以外に定める時は、案内文書に同封した「検定試験の実施日の変更を希望する場合の処置について」に従い処理をすること。
4. 採 点 学校ごとに定める委員会で、別に定める解答により行う。
5. 合 格 の 基 準 70点以上得点した者を合格として、90点以上を1級、80点以上を2級、70点以上を3級に認定する。  
採 点 上 の 注 意 **2回以上採点を確認すること。**
6. 合 格 の 決 定 学校ごとに定める委員会で審査し、当核学校長が可否を決定する。決定後結果を発表しても良い（問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行う）。
7. 合 格 証 書 交 付 合格者には合格証書を交付する。実施校は別に定める**各種検定試験WEB入力手順に従い令和4年11月4日（金）までにWEB上で報告すること**。これにより、12月初旬頃主催者から合格証書が実施校へ送付されてくる。  
（参考に、**本検定用の「WEB報告の概略」を同封しております。**）
8. 合 格 証 書 の 記 入 合格証書の氏名・生年月日は、学校が記入すること。合格証書認定年月日、実施回数については記入してある。
9. 試 験 問 題 の 処 理 **試験問題の漏洩を防ぐため、問題・答案の返却は1ヵ月後を目途として行うこと。**
10. 試験実施上の注意 ① 試験問題は表紙を上にして配付すること。  
② 試験開始から終了まで全て問題CDの放送によって指示される。  
③ 解答は問題用紙に記入させても、直接解答用紙に記入させてもどちらでもよいものとする。尚、問題用紙に記入させた場合は、試験終了直後に、解答用紙に書き写す時間を与えること。  
**※ ③は、CDの放送による指示は特にないので、どちらにするのかを必ず試験開始前に受検者全員へ伝えておくこと。**
11. そ の 他 不明の点は下記にお問い合わせください。  
公益社団法人 全国工業高等学校長協会  
TEL 03-3261-1500  
FAX 03-3261-2635  
E-mail mizuno@zenkoukyo.or.jp  
リスニング英語検定担当 水野静佳



## 第28回

# リスニング英語検定試験問題

(問題・解答用紙)

### 注 意 事 項

1. 解答はすべてCDの指示にしたがって行ってください。試験時間はおよそ30分です。途中休憩はありません。
2. 問題用紙と解答用紙は別になっています。
3. 問題はPart1、Part2、Part3に分かれており、Part1、Part2には各10問、Part3には20問あります。
4. 印刷不鮮明のところ以外は、CDの内容、問題についての質問はできません。
5. 問題用紙、解答用紙の決められた欄に、科・学年・組・受検番号・氏名を記入してください。
6. 問題用紙、解答用紙の両方とも提出してください。

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

# Part 1

Part 1 は、英文の内容に合う絵を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

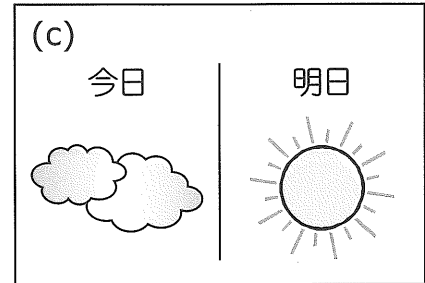
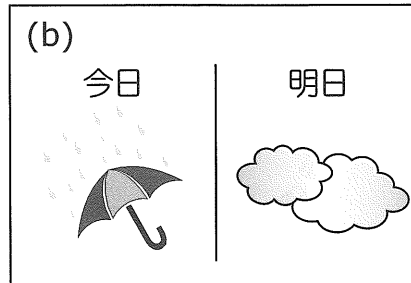
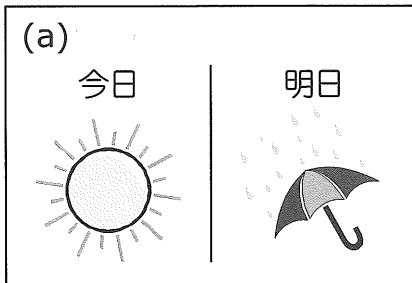
問題番号の後に、短い英文が少し間をおいて、続けて2回読まれます。

問題番号のところに、3つの絵が印刷されていますので、英文の内容に合うと思う絵の記号を1つだけ○で囲んでください。

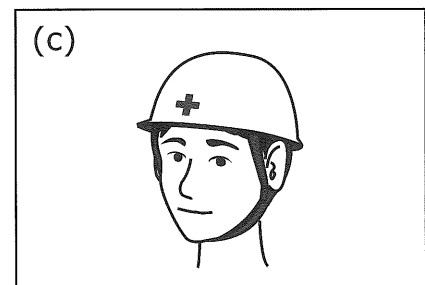
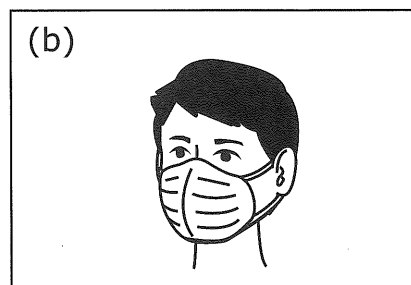
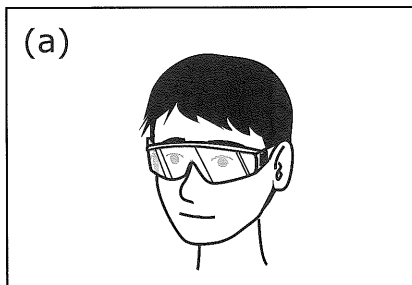
それでは始めます。

## Part 1 の問題

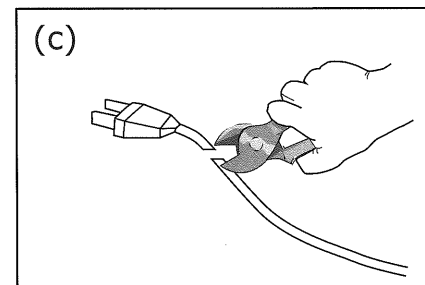
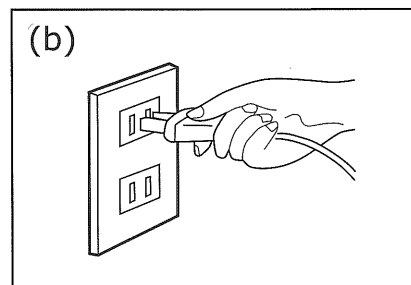
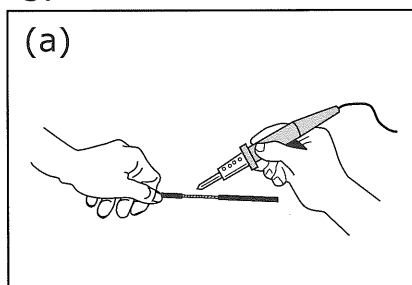
1.



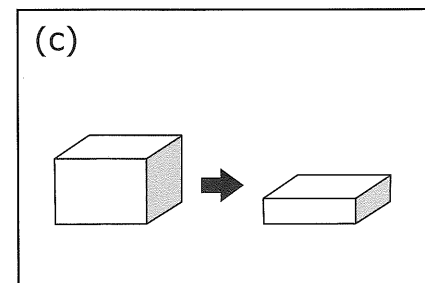
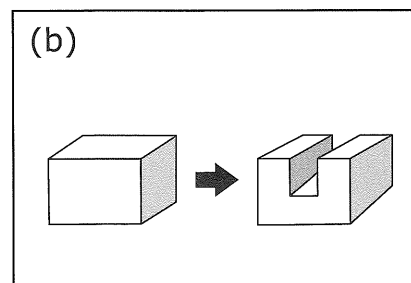
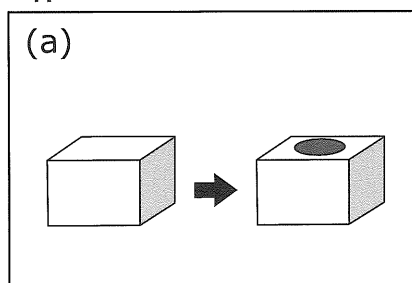
2.



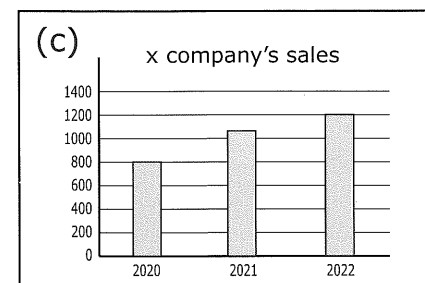
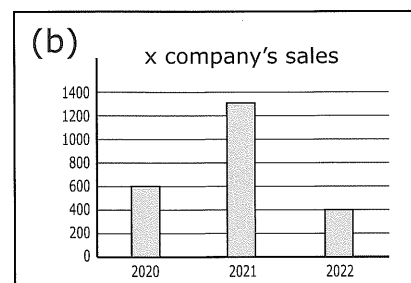
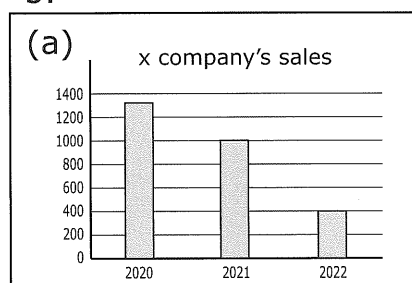
3.



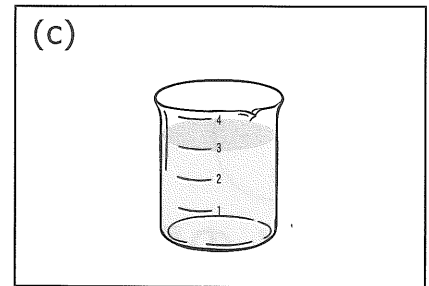
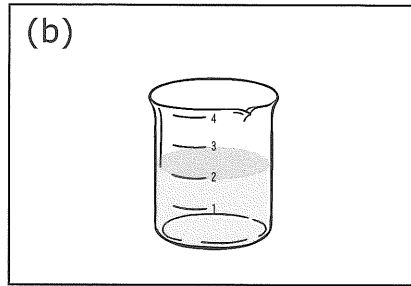
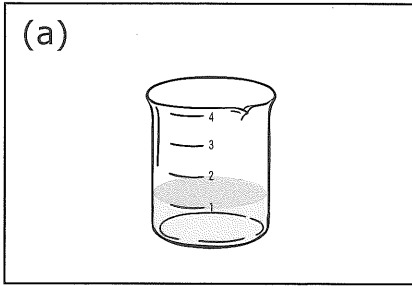
4.



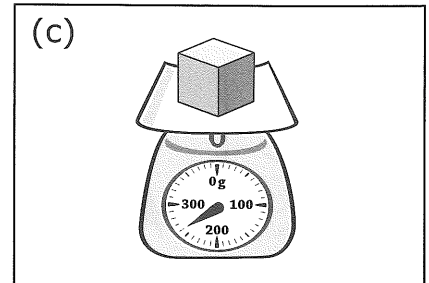
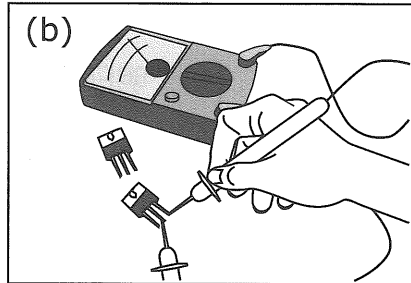
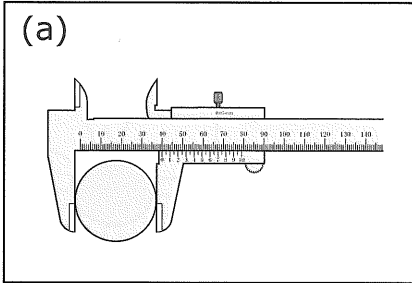
5.



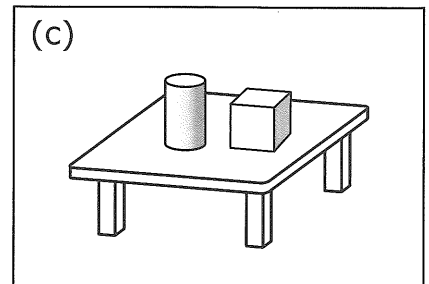
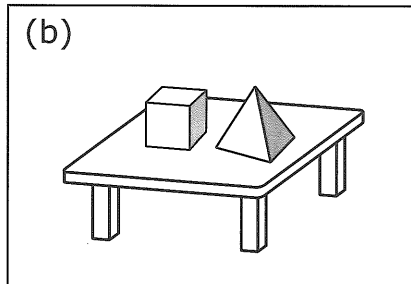
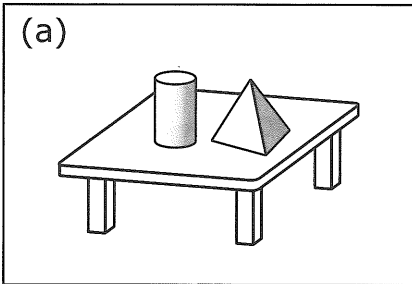
6.



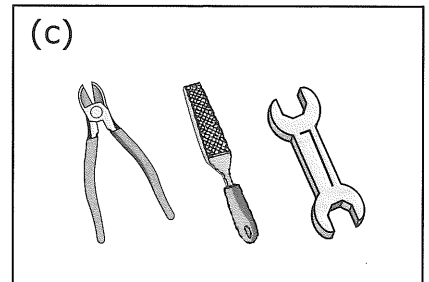
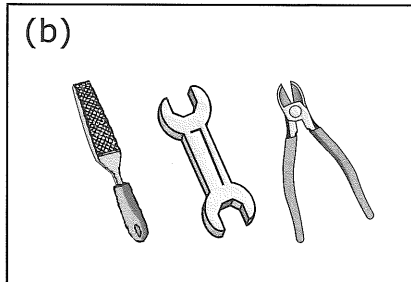
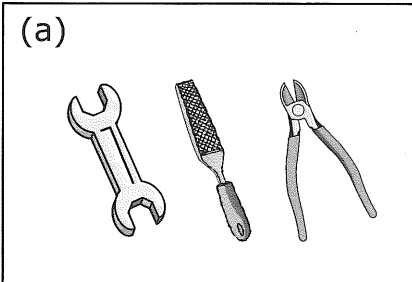
7.



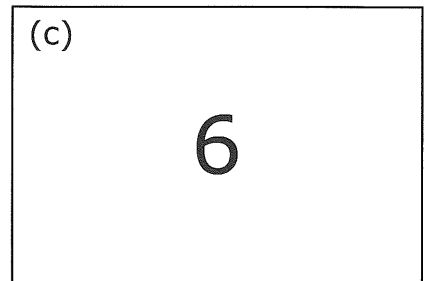
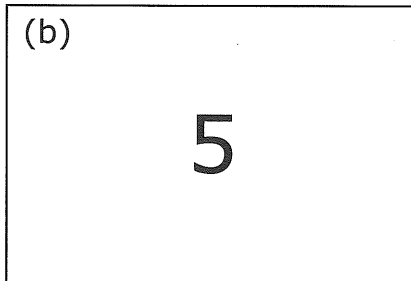
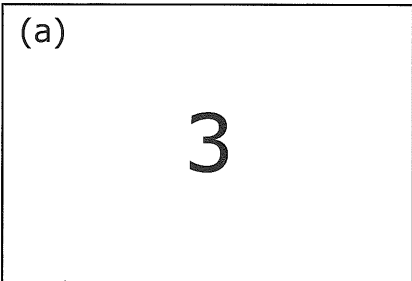
8.



9.



10.



以上で、**Part 1** を終わります。

# Part 2

Part 2 は、絵の内容に合う英文を選ぶ問題です。

問題は全部で10問あります。

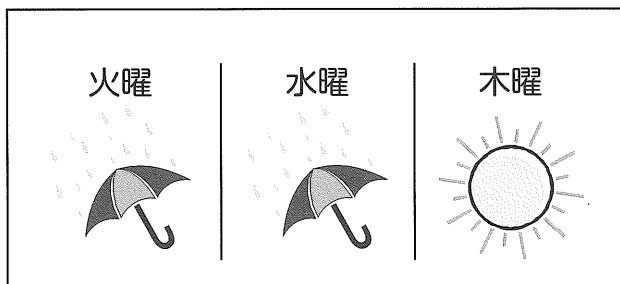
問題番号の後に、(a)、(b)、(c) の3つの英文が少し間をおいて、2回読めます。((a)、(b)、(c)、(a)、(b)、(c)の順)

問題番号のところに、(a)、(b)、(c)の記号が印刷されていますので、絵の内容に合うと思う記号を1つだけ○で囲んで下さい。

それでは始めます。

## Part 2 の問題

1.

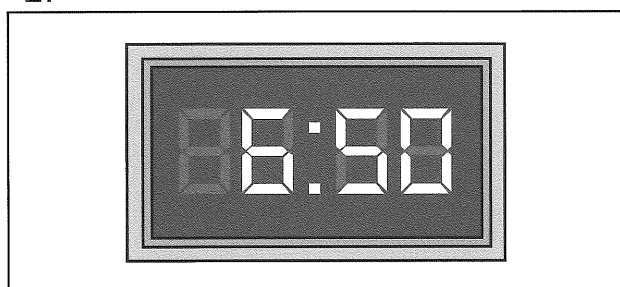


(a)

(b)

(c)

2.

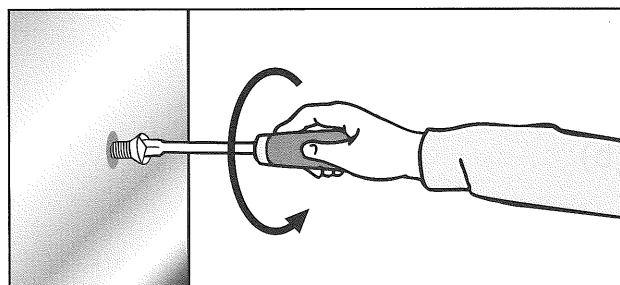


(a)

(b)

(c)

3.

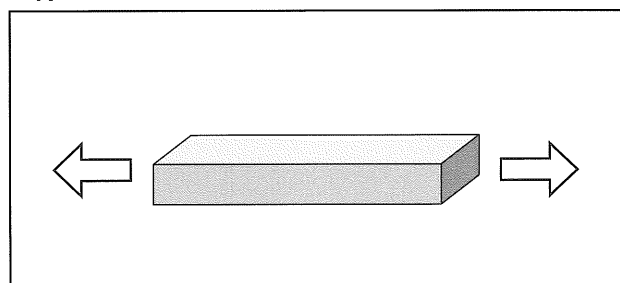


(a)

(b)

(c)

4.

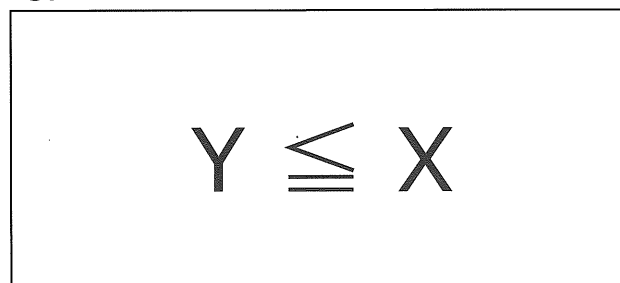


(a)

(b)

(c)

5.

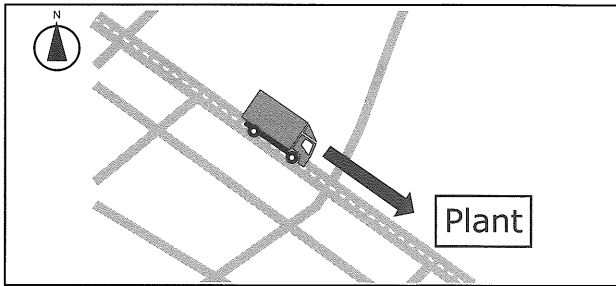


(a)

(b)

(c)

6.

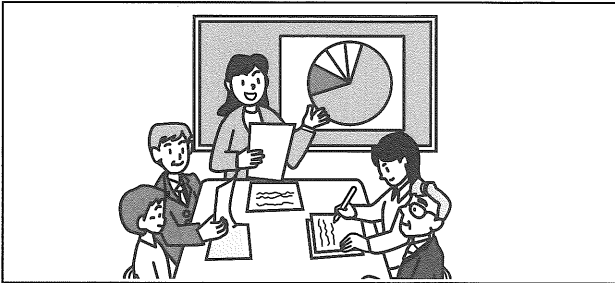


(a)

(b)

(c)

7.

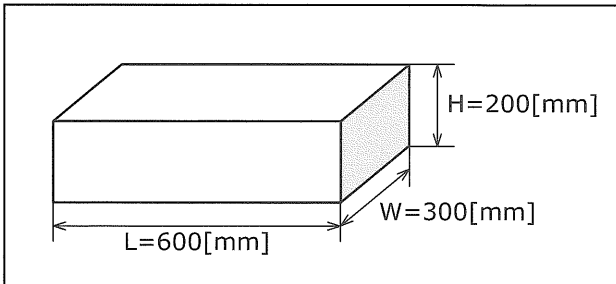


(a)

(b)

(c)

8.



(a)

(b)

(c)

9.

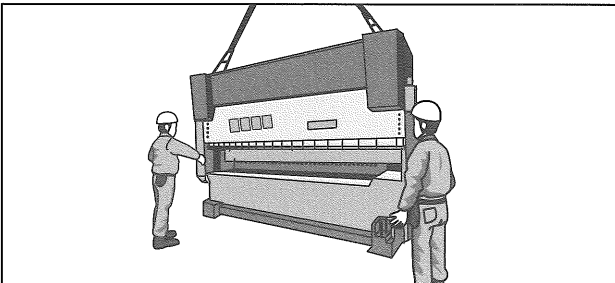


(a)

(b)

(c)

10.



(a)

(b)

(c)

以上で、**Part 2** を終わります。

# Part 3

Part 3 は、英文を聞いて、質問に答える問題です。

A～Jまでの10の場面があります。1つの場面についての質問は2つずつです。それぞれ2回読まれます。(英文、質問、英文、質問の順)

質問の答えとして、(a)、(b)、(c)の3つが印刷されていますので、正しいと思うものを1つだけ選んで、その記号を○で囲んでください。

それでは始めます。

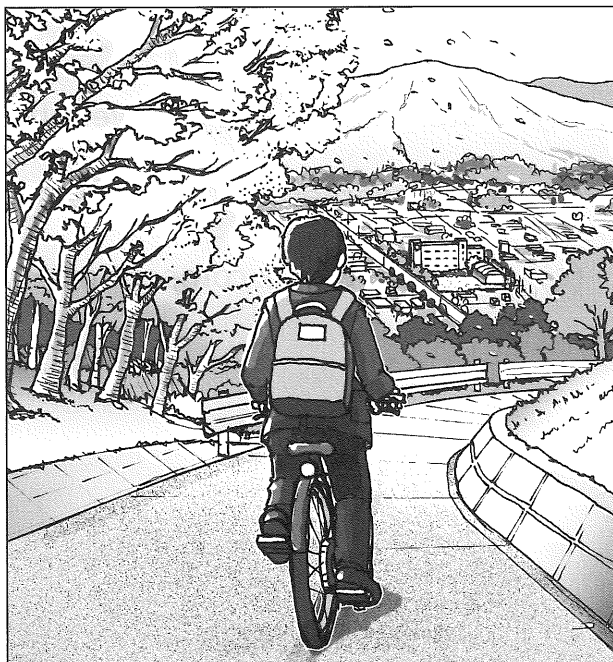
## Part 3 の問題

A



1. (a) the mechanical engineering course  
(b) the electrical engineering course  
(c) the robotics engineering course
2. (a) tennis club activities  
(b) basketball club activities  
(c) baseball club activities

B



3. (a) 30 minutes  
(b) an hour  
(c) an hour and a half
4. (a) on foot  
(b) by bus  
(c) by bicycle

C



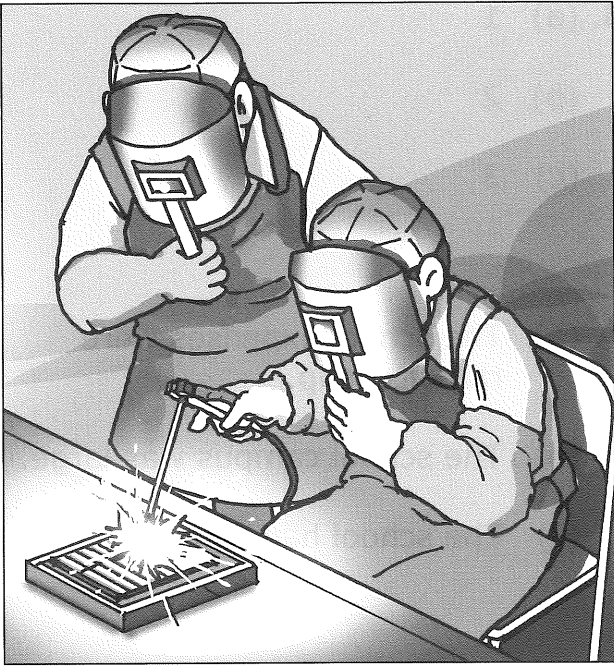
5. (a) to make more friends  
(b) to help his household  
(c) to improve his communication skills
6. (a) listening to music  
(b) working part time  
(c) sleeping

D



7. (a) cheerful  
(b) nervous  
(c) diligent
8. (a) a staff member at a flower shop  
(b) a cafe worker  
(c) an MC of a quiz competition

# E



9. (a) English

(b) PC

(c) machining

10. (a) He felt panicked.

(b) He felt sad.

(c) He felt happy.

# F



11. (a) club activities

(b) exams

(c) Fumiya's future career

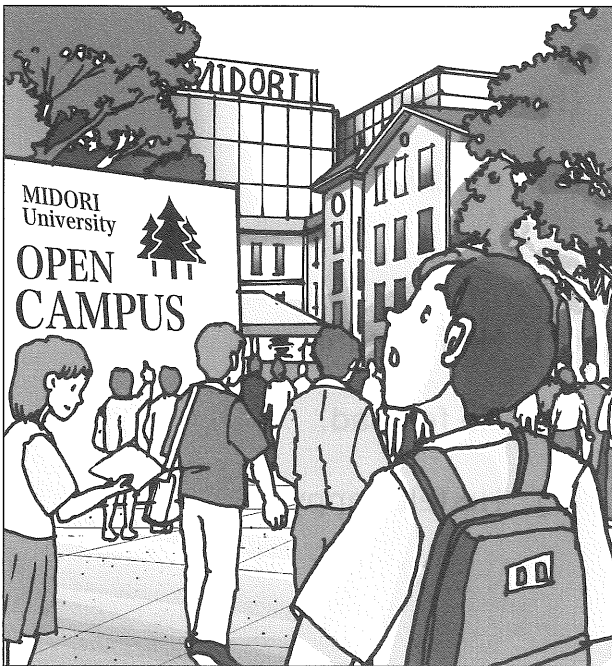
12. (a) start working as an engineer

(b) become a teacher

(c) go overseas



# G



13. (a) 1  
(b) 2  
(c) 3
14. (a) The school expenses were rather cheap.  
(b) The school campus was large.  
(c) The school had night courses.

# H



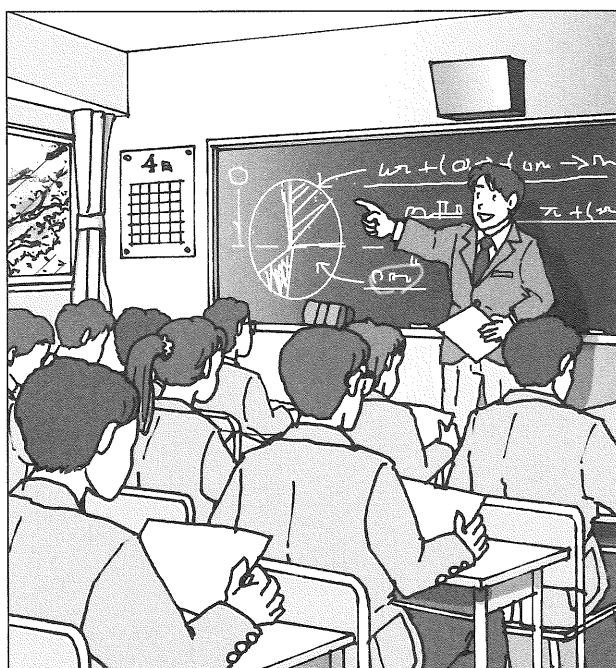
15. (a) 100 hours  
(b) 200 hours  
(c) 300 hours
16. (a) science  
(b) English  
(c) math

# I



17. (a) his professors' advice  
(b) his friendships  
(c) the well-equipped facilities
18. (a) the importance of his friends' help  
(b) the contents of the school's restaurant menu  
(c) when to be strict and when to be kind

# J



19. (a) how to become a teacher  
(b) how to study  
(c) how to communicate with friends
20. (a) his high school days  
(b) his memories with his family  
(c) a promise with his friend

以上で、リスニング英語検定を終わります。問題用紙と解答用紙を両方とも提出してください。

第28回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。  
※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各 2 点)		Part 2 (各 2 点)		Part 3 (各 3 点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a b c	1	a b c	1	a b c
2	a b c	2	a b c	2	a b c
3	a b c	3	a b c	3	a b c
4	a b c	4	a b c	4	a b c
5	a b c	5	a b c	5	a b c
6	a b c	6	a b c	6	a b c
7	a b c	7	a b c	7	a b c
8	a b c	8	a b c	8	a b c
9	a b c	9	a b c	9	a b c
10	a b c	10	a b c	10	a b c
Part 1 得 点		Part 2 得 点		11	a b c
				12	a b c
				13	a b c
				14	a b c
				15	a b c
				16	a b c
				17	a b c
				18	a b c
				19	a b c
				20	a b c
				Part 3 得 点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び合格の級	合否	級
----	--	----------	----	---

Part One

No. 1

It will be cloudy tomorrow.

No. 2

Put on a helmet or you will be injured.

No. 3

Plug the cord into the outlet.

No. 4

Please make a hole in this material.

No. 5

X company's sales are increasing every year.

No. 6

One quarter of the beaker is filled with water.

No. 7

Measure the weight of the product.

No. 8

There is a round column and a pyramid on the desk.

No. 9

The nippers are on the left side of the file.

No. 10

This number is not a multiple of 3.

## Part Two

No. 1

- (a) It was rainy on Thursday.
- (b) It was sunny on Wednesday.
- (c) It was rainy on Tuesday.

No. 2

- (a) It's ten to seven.
- (b) It's seven ten.
- (c) It's ten seven.

No. 3

- (a) Turn the screwdriver clockwise to loosen the screw.
- (b) Turn the screwdriver counter-clockwise to loosen the screw.
- (c) Turn the screwdriver clockwise to tighten the screw.

No. 4

- (a) This action is bending.
- (b) This action is twisting.
- (c) This action is pulling.

No. 5

- (a) Y is less than or equal to X.
- (b) Y is greater than or equal to X.
- (c) X is less than or equal to Y.

No. 6

- (a) A truck carrying automobile parts is heading southwest.
- (b) A truck carrying automobile parts is heading northwest.
- (c) A truck carrying automobile parts is heading southeast.

No. 7

- (a) She explains her theory by using a pie graph.
- (b) She explains her theory by using a line graph.
- (c) She explains her theory by using a bar graph.

No. 8

- (a) This material is 600 mm wide, 300 mm long, and 200 mm high.
- (b) This material is 600 mm long, 300 mm wide, and 200 mm high.
- (c) This material is 600 mm long, 300 mm high, and 200 mm wide.

No. 9

- (a) She moved a pair of pincers from her right hand to her left hand.
- (b) She moved a pair of pincers from her left hand to her right hand.
- (c) She has two pairs of pincers in her hands.

No. 10

- (a) The purpose of the overseas business trip is to install a machine.
- (b) The purpose of the overseas business trip is to survey a market.
- (c) The purpose of the overseas business trip is to have a meeting.

## Part Three

### A

Fumiya was a technical high school student. He was in the robotics engineering course. He took part in basketball club activities. He had busy days but it was fun for him to learn new things and talk with friends about various things.

Question 1: What course was Fumiya in?

Question 2: What club activities did Fumiya take part in?

### B

Fumiya's house was located in the mountains, and he rode his bicycle 15 km to school. It took him about an hour to get there as it was a downhill ride, but it took him about an hour and a half to get back home because it was an uphill ride. He rode his bicycle even on rainy days, as he was confident in his physical strength.

Question 3: How much more time did it take for Fumiya to get home than to go to school?

Question 4: How did Fumiya go to school on rainy days?

## C

Fumiya did a part-time job to help his household. He only worked on Saturdays and Sundays, from 5 pm to 9 pm. He cooked and washed dishes at a restaurant near his house. Though he got exhausted every day, nighttime was a good time for him to relax on the sofa and listen to music. Sometimes he fell asleep on the sofa before he knew it.

Question 5: What was the purpose of Fumiya doing a part time job?

Question 6: What did Fumiya look forward to every night?

## D

Fumiya was a cheerful boy and was popular in his class. When he was in the 2nd grade of high school, he worked as a cafe worker and served customers at the culture festival. It was very tough to make a whole plan. He had to prepare the food and drinks, think about the layout of the cafe and schedule shifts for staff. However, he succeeded by cooperating with his classmates.

Question 7: What was Fumiya like in class?

Question 8: What was Fumiya's role at the culture festival when he was in the 2nd grade?



## E

Fumiya also tried to get some qualifications. He got welding, electrical engineering, and English-related qualifications. The teachers who taught him explained things in an enthusiastic and easy way, so Fumiya respected them. Fumiya tried original ways of welding based on his teachers' advice. In the end, he found a better way. Fumiya's friends also improved a lot after getting Fumiya's advice, so he was happy about it.

Question 9: Which of the following qualifications did Fumiya get?

Question 10: How did Fumiya feel when the friends he advised got better?

## F

One day, when he was in the 3rd grade, Fumiya had an opportunity to talk with his homeroom teacher, Ms. Nishino.

Ms. Nishino : What do you think about becoming a teacher, Fumiya? I'm sure you would be a good teacher because you are good at teaching.

Fumiya : When I entered high school, I planned to start working as an engineer after graduation. But after talking to you now, I'm also thinking of becoming a teacher.

Since then, he gradually decided to focus on becoming a teacher.

Question 11: What did Ms. Nishino talk about with Fumiya?

Question 12: When Fumiya entered the high school, what did he plan to do soon after graduating?

## G

Fumiya looked for information on universities where he would be able to get a teacher's license and went to the open campus days of three universities. Eventually, he chose Midori University as his first choice. He chose it because the school expenses were rather cheap and it had night courses. Since these courses are only held at night, students are able to earn money for school in the daytime.

Question 13: How many universities did Fumiya attend on open campus days?

Question 14: Which is NOT a reason why Fumiya chose Midori University as his first choice?

## H

Fumiya made a plan to prepare for the entrance exams and studied very hard. He planned to study for 200 hours in total during the summer vacation. Fumiya was good at English but was not good at math, so he worked especially hard on math. As a result, he passed the entrance exam for Midori University.

Question 15: How many hours did Fumiya plan to study during the summer vacation?

Question 16: What subject was Fumiya not good at?

## I

Fumiya entered Midori University. It was hard for him to keep up with the high level lectures, but with his friends' help, he was able to gain all the credits. Fumiya felt thankful for having friendships in which they helped each other. He also learned a lot from doing teaching practice in his final year. In particular, he learned when to be strict and when to be kind to students as a teacher.

Question 17: What did Fumiya feel thankful for at university?

Question 18: What was the most important thing Fumiya learned when he did the teaching practice?

## J

Fumiya passed a teacher recruitment exam and started his life as a teacher. One day, a student came to Fumiya and asked him a question.

student : I want to be a teacher like you in the future. How can I become a teacher?

Fumiya : Oh, really! That's great! OK! Let me give you some advice. Talking with his student, Fumiya remembered his high school days. Fumiya gave him advice with a smile.

Question 19: What did the student ask Fumiya?

Question 20: What did Fumiya remember when he was talking with his student?

第28回

リスニング英語検定解答用紙

[解答方法]：各問題の a、b、c のうち、一つだけ選んで○で囲んでください。  
※太枠内には記入しないでください。

Part 1 (各 2 点)		Part 2 (各 2 点)		Part 3 (各 3 点)	
問題番号	解答欄	問題番号	解答欄	問題番号	解答欄
1	a (b) c	1	a b (c)	1	a b (c)
2	a b (c)	2	(a) b c	2	a (b) c
3	a (b) c	3	a (b) c	3	(a) b c
4	(a) b c	4	a b (c)	4	a b (c)
5	a b (c)	5	(a) b c	5	a (b) c
6	(a) b c	6	a b (c)	6	(a) b c
7	a b (c)	7	(a) b c	7	(a) b c
8	(a) b c	8	a (b) c	8	a (b) c
9	a b (c)	9	a (b) c	9	(a) b c
10	a (b) c	10	(a) b c	10	a b (c)
Part 1 得 点		Part 2 得 点		11	a b (c)
				12	(a) b c
				13	a b (c)
				14	a (b) c
				15	a (b) c
				16	a b (c)
				17	a (b) c
				18	a b (c)
				19	(a) b c
				20	(a) b c
				Part 3 得 点	

科		学年・組		受検番号		氏名	
---	--	------	--	------	--	----	--

得点		合否及び合格の級		合否		級
----	--	----------	--	----	--	---